



VOL. 3  
Summer 2015  
季刊すんぶ

東照大権現像(久能山東照宮博物館蔵)

静岡商工会議所「余ハ此處ニ居ル」プロジェクト

Design: アドマック出版



◎ 久能山東照宮

余ハ此處ニ居ル

# 聖地、久能山へ。



元和二年四月十七日、  
徳川家康公は駿府城にて薨去され  
久能山にて東照大権現という神様になりました  
以来四百年、今もなお大いなる御靈験をもつて  
私たちの平和を守ってくれています



四百年の聖地久能山へ、日本一の名勝日本平とわずか5分で結びます。

日本平ロープウェイ《日本平山頂に無料駐車場あり》  
お問合せは…電話 054-334-2026(静岡鉄道株式会社 日本平ロープウェイ営業所)







社殿での御例祭の神事のあと徳川家康公の埋葬されている神廟を参拝する徳川宗家（四月十七日）

## 第三日の儀 御例祭

平成二十七年四月十七日、徳川家康公の神忌（御命日）となる第三日の儀「御例祭」にて、司祭として迎えられた徳川宗家の第十八代当主、徳川恒孝さんが、社殿でのおまつりのあと、

久能山東照宮の神廟に参拝された。

これは毎年の例祭で恒例となっているものだが、五十年に一度の大祭を全国報道するために集まつた取材陣の見守る中で行われたことは、極めて意義が大きかった。

特に注目したいのは、NHKによる当日のこの報道だ。

「落合偉洲宮司が家康の遺徳をしのんで祝詞を読み上げたあと、雅楽の演奏に合わせて春を告げる舞が奉納されました。このあと一行は社殿の奥にある神廟と呼ばれる家康の墓を参拝しました」

NHKが全国放送で久能山東照宮神廟を「家康の墓」とストレートに伝え、そこに宗家が参拝されることをはつきりと報じたのは、おそらくこれが初めてだろう。





大祭はこの日、全日程を完了した。静岡平野を生み出した清流安倍川の源流域、梅ヶ島に伝わる神楽が奉納され、これが社殿における神事を締めくづった。午後から小雨、翌日は大雨。現さんから「よくやつた」という謝意が伝えられたのだろう。



大祭の五日間を通して舞を奉納した翁雅楽会



御例祭の列を先導した静岡木遣保存会東嘉会



ほまれの会の舞踊奉納。お茶がえるケンも登場



太鼓の奉納





# SUMPU



## 久能山東照宮御鎮座四百年大祭

バックナンバーも読める! ▶ <http://sumpu.net> 駿府ネット



徳川慶喜公屋敷跡



04 平成二十七年 久能山東照宮 御鎮座四百年大祭

12 久能山東照宮四百年の真実

13 六甲法占星術で読み解く 最後の將軍徳川慶喜公の人物像

©Copyright 2015 Admac Inc. Shizuoka Japan All Rights Reserved. Printed in Japan

あんなに待ち遠しかった久能山東照宮御  
鎮座四百年大祭が、とうとう終わってしまいました。  
大祭の前日まで雨。大祭が終わった翌日がまた大雨。にも関わらず、大祭の五日間は見事に晴れました。これも権現さんのご神徳と参拝した皆さんのがけが良かったおかげでしょう。生きてい  
たらもう一度行きたいので、医学の進歩  
次は五十年後の四百五十年大祭。生きて  
次号二〇一五年秋号は、八月十八日水曜  
大安吉日の発行を予定しています。是非また、久能山東照宮でお会いしましょう!

### 編集部よりお知らせ

季刊すんぶ 第3号 2015年5月19日 第1版発行

発行者 興津 諦

発行所 アドマック出版 (アドマック株式会社出版事業部)

〒422-8046 静岡市駿河区中島 1185-1

054-340-6100 pub@admac.jp

<http://sumpu.net> (季刊すんぶ「駿府ネット」)

<http://admac.jp> (アドマック出版)

